

対象技術分野の拡充について

1. 対象技術分野の拡充に関する検討会による検討

(1) 新規対象技術分野の候補

- ・新規対象技術分野の候補として、以下の4分野を取り上げて検討した。

- ①民生部門における温室効果ガス可視化・排出削減行動促進技術
- ②産業部門における簡易な温室効果ガス可視化・排出削減行動促進技術
- ③照明の高効率化による温室効果ガス排出削減に資する技術分野
- ④内窓の設置による温室効果ガス排出削減に資する技術分野

(2) 経緯

第1回検討会開催（23年2月10日）新規技術分野の絞り込み

第2回検討会開催（23年3月9日）実証試験要領の構成案、技術分野名の検討

(3) 検討会における結論

- ・「③照明の高効率化による温室効果ガス排出削減に資する技術分野」を、以下の観点から23年度のETV新規分野候補とする。

- －安価で比較的手軽に実施できる多様な技術が開発されていること
- －実証項目、実証方法の具体化が可能であり、実証試験機関の候補が存在すること
- －中小企業でも実証試験に要する費用を負担しうること

- ・また、「①民生部門における温室効果効果ガス可視化・排出削減行動促進技術」については、次回、新規分野検討の際には、22年度の検討結果を踏まえた検討を行うこととする。

(4) 技術分野名称（案）について

- ・地球温暖化対策技術分野 照明用エネルギー低減技術（反射板・拡散板等）
（※「反射板・拡散板等」の「等」はルーバーを想定）

2. 今後の予定について

23年4月～6月	実証試験要領（案）の検討
23年6月頃	実証試験要領の策定
23年7月頃	実証機関の募集・選定
23年9月頃	実証対象技術の募集・選定
｜	実証試験の実施
24年2月頃	実証試験結果報告書の作成

平成 22 年度
環境技術実証事業対象技術分野の拡充に関する検討会
委員名簿

(五十音順、敬称略、◎は座長)

片岡 正俊 地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 理事長

◎ 近藤 靖史 東京都市大学 教授 (建築学科)

塩崎 繁留 東京建物株式会社 技術サービス部 担当部長

辰巳 菊子 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 常任理事

藤原 聡子 三菱電機株式会社 インフォメーションシステム事業推進本部
技術企画部グリーン IT ビジネス推進センター センター長